

会報 なかさと

E-mail nakasatokouryusenta@net1.jway.ne.jp

中里学区コミュニティ推進会
発行責任者 石川 諒一
編集事務局 後藤 寛明
TEL 0294-70-8005

中里学区人口 現在
世帯数 386 世帯
総人口 846 人
男 396 人 女 450 人



6月21日、栃木県の塩原溪谷にて令和8年度春の中里学区歩く会が開催されました。あいにくの雨模様でしたが、茨城県を抜け栃木県に入ると雨も弱まり、現地に着くとラッキーなことに止んでおり比較的過ごしやすい環境の中、散策できました。塩原溪谷は「箒川」（ほうきがわ）の流れに沿って豊かな自然が広がる、関東きつての景勝地であり、優れた景観から近代日本の多くの文人墨客に愛された場所です。初夏のこの時期は、木々が一斉に深い緑を纏う青葉の季節の真骨頂。箒川のせせらぎを聞きながら遊歩道を進むと、爽やかな初夏の空気が心地よく体を包み込み、雨上がりのしっとりした空気と眩しいほどの緑のコントラストを十分に満喫でき、自然の豊かな表情に触れ、身も心もしつかりとリフレッシュできた素晴らしい一日となりました。さて長くなりましたが、目は口程に物と言うということで、今回の散策時の写真をたくさん載せました。

令和8年度春の中里学区歩く会を開催しました



6月23日、福島県喜多方市押切川公園レゾナック体育館(旧称:押切川公園園体育館)に原子力防災視察に行ってきました。中里地区は仮に万が一、東海村原発にて甚大な放射能事故が起きた際には喜多方市の体育館に避難するよう定められています。各家庭に「広域避難ガイドマップ」が配布されていますのでお持ちの方は万が一の時のためにすぐ取り出せる場所に置いてください。各地区から避難中継所までの避難経路の全体や避難中継所の詳細図など重要なことが記載されています。手元がない、もしくは紛失された方、中里交流センターや市役所にも置いてあります。万が一に備えて是非、持っていくてください。

原子力防災視察に行ってきました

7月19日、中里小中学校グラウンドにて中里学区 朝のラジオ体操を実施しました。毎年、7月第3週日曜日はラジオ体操考案者の一人である1936年ベルリンオリンピック体操競技代表で日立市出身の遠山喜一郎氏の功績を称え日立市では、市内各所で一斉にラジオ体操が行われています。早朝ということもあり過ごしやすいく気温であり、眠気覚ましを兼ねて体を動かすことができました。中里学区内外から幅広い年齢層の方々にご参加していただき大変、和やかな雰囲気イベントを執り行うことができました。

令和8年度 朝のラジオ体操を開催しました

長寿部前期スポーツ大会を開催しました

7月27日、中里スポーツ広場において長寿部前期スポーツ大会が開催されました。近年の夏らしい暑さになりましたが、木の木陰で休憩したり水分補給をこまめに取り参加していただいた22名の皆様は一同に楽しんでいました。フレイル(健康な状態から要介護状態へ移行する中間の状態)予防というワードが浸透してきましたが体をこまめに動かし、おしゃべりすることはまさにフレイル予防の一丁目一番地といえます。次回も開催しますので皆様奮ってご参加ください。



今年の天候のキーワード? 「スーパーエルニーニョ」とは

ニュースや天気予報で耳にする機会が増えた「スーパーエルニーニョ」。名前は聞いたことがあっても、「普通のエルニーニョと何が違うの?」と疑問に思う方も多いのではないのでしょうか。暮らしや防災にも関わるその仕組みと影響について分かりやすく解説します。

「エルニーニョ現象」ってそもそもなに?

南米ペルー沖の赤道付近で、海面水温が平年よりも高くなる現象のことです。通常、太平洋では東風(貿易風)が吹いていますが、この風が弱まると、温められた海水が東へ広がります。これが世界中の大気の流れを変化させ、各地で異常気象を引き起こす原因になります。

「スーパー」がつくと、どう違うの?

通常のエルニーニョ現象よりもさらに規模が大きく、海面水温が平年より「2℃以上」も高くなるような極端に強い状態を俗に「スーパーエルニーニョ」と呼びます。過去に数えるほどしか起きていない非常に珍しい現象ですが、発生すると地球全体の気候に強烈なインパクトを与えます。

「私たちの暮らしへの影響は?」

地球温暖化の進行も相まって、私たちの生活には次のようなリスクへの備えが求められます。

① 猛暑や気象の激化

「エルニーニョの年は冷夏になりやすい」と言われてきましたが、スーパーエルニーニョの時期は地球規模の気温上昇と重なり、猛暑や厳しい暑さになりやすくなります。

② 大雨や台風への警戒

大量の水蒸気が発生しやすくなるため、梅雨期の長引く大雨や、勢力を保ったまま日本に近づく台風・線状降水帯による豪雨災害への警戒が必要です。

③ 身近な物価への影響

海外の深刻な干ばつや不作につながるケースが多く、巡り巡って食料品や農産物の価格高騰といった家計へのダメージにつながる心配も。

はな蓮譲渡式を実施しました

6月16日、JA常陸様より中里小中学校と中里交流センターにはな蓮が贈呈されました。中里のような中山間地域は休耕田が増加の一途をたどっており、標高が高く比較的県内では冷涼な中里の新たな目玉として始めたものです。主にお供え用、観賞用として将来的には出荷していく予定です。中里小中学校、交流センター前には譲渡された苗が次々と開花してきました。是非、見学してください。



「今のうちからできる備え」

異常気象や自然災害の頻発が懸念されるシーズンです。お住まいの地域のハザードマップ(避難経路や浸水想定区域)の再確認や、非常用持ち出し品のチェックなど、日頃からの防災意識を高めていきましょう。

そしてなにより...

今年も非常に暑いです。毎年の如く熱中症リスクが高くなり時として人命に大きく関わることなので、日中は無理せず屋内の涼しい部屋で過ごしましょう。



最近、何かと話題の生成AIについて

最近話題に上がっている生成AIは、文章を作ったり、絵を描いたり、調べ物を手伝ってくれたりする便利なコンピュータの技術です。

【便利点】手紙の作成や献立の提案などを一瞬でやってくれるため、日々の暮らしが便利になり、分からないことをすぐに教えてくれる強い味方になります。

【注意する点】時々、もっともらしい顔をして「ウソの情報」を教えることがあります。道具と同じように、便利な面と注意すべき面の両方を知って正しく使うことが大切です。

※右記の項目もテーマの説明文、実は生成AIで作成しました。生成AI! 有用性・危険性・簡潔に比較し説明と4つのキーワードだけでわずか数秒で作成できてしまいました。利器にもなれば凶器にもなるという感じです。